



□欄に数値またはコメントを記入

1. 建物概要						
建物名称	ヤマハ発動機(株)第40駐車場立体駐車場建設工事	BEE	0.8	BEEランク	B-	★★

2. 重点項目への取組み度								
重点項目	得点 [※] /満点	取組み度	評価					
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.0	/5				ふつつ		
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)	3.0	/5				ふつつ		
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	2.1	/5				がんばろう		
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.4	/5				がんばろう		
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例	よい 4 点以上		ふつつ 3 点以上		がんばろう 3 点未満	

3. 重点項目についての環境配慮概要		内訳対応項目					
各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。							
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)		得点		3.0			
<ul style="list-style-type: none"> ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) <ul style="list-style-type: none"> ④耐久性に優れた内装材の採用。 ④耐久性に優れた設備配管の採用。 ■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上) ■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用) ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) <ul style="list-style-type: none"> ⑫設備配管の露出化。 ⑬発泡系断熱材等の使用無し。 ■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) 	Q-1	2	2.1	2.1.2	①	外皮性能	
	Q-1	3	3.1	3.1.3	②	昼光利用設備	
			3.2	3.2.1	③	昼光制御	
	Q-2	2	2.2	2.2.1	④	躯体材料の耐用年数	
			2.2.2	④	外壁仕上げ材の補修必要間隔		
			2.2.3	④	主要内装仕上げ材の更新必要間隔		
			2.2.4	④	空調換気ダクトの更新必要間隔		
			2.2.5	④	空調・給排水配管の更新必要間隔		
			2.2.6	④	主要設備機器の更新必要間隔		
		Q-3	1		⑤	生物環境の保全と創出	
			3	3.2	⑥	敷地内温熱環境の向上	
		LR-1	1		⑦	建物外皮の熱負荷抑制	
			2		⑧	自然エネルギー利用	
			3		⑨	設備システムの高効率化	
			4	4.1	⑩	モニタリング	
				4.2	⑩	運用管理体制	
		LR-2	1	1.1	⑪	節水	
				1.2	1.2.1	⑪	雨水利用システム導入の有無
					1.2.2	⑪	雑排水等利用システム導入の有無
			2	2.1	⑫	材料使用量の削減	
					2.1.2	⑫	既存建築躯体等の継続使用
					2.1.3	⑫	躯体材料におけるリサイクル材の使用
					2.1.4	⑫	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用
					2.1.5	⑫	持続可能な森林から産出された木材
					2.1.6	⑫	部材の再利用可能性向上への取組み
			3	3.1	⑬	有害物質を含まない材料の使用	
				3.2	⑬	消火剤	
				3.2.2	⑬	断熱材	
				3.2.3	⑬	冷媒	
		LR-3	1		⑭	地球温暖化への配慮	
			2	2.2	⑮	温熱環境悪化の改善	
"災害に強いしずおか"の形成 (Disaster)		得点		3.0			
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) 	Q-2	2	2.1	2.1.1	⑯	耐震性	
				2.1.2	⑯	免震・制振性能	
			2.4	2.4.1	⑰	空調・換気設備	
				2.4.2	⑰	給排水・衛生設備	
				2.4.3	⑰	電気設備	
				2.4.4	⑰	機械・配管支持方法	
				2.4.5	⑰	通信・情報設備	
"しずおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)		得点		2.1			
<ul style="list-style-type: none"> ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) <ul style="list-style-type: none"> ⑳自由で柔軟な空間形状。 ■室外環境(敷地内)対策 (㉑地域性・アメニティへの配慮) 	Q-2	1	1.1	1.1.3	⑱⑲	ユニバーサルデザイン計画	
		3	3.1	3.1.1	⑲	階高のゆとり	
				3.1.2	⑲	空間の形状・自由さ	
		Q-3	3	3.1	㉑	地域性への配慮、快適性の向上	
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)		得点		2.4			
<ul style="list-style-type: none"> ■室外環境(敷地内)対策 (⑳生物環境の保全と創出/㉒まちなみ・景観への配慮/㉓敷地内温熱環境の向上) ■敷地外環境対策 (㉔温熱環境悪化の改善) 	Q-3	1		⑳	生物環境の保全と創出		
		2		㉒	まちなみ景観への配慮		
		3	3.2	⑳	敷地内温熱環境の向上		
		LR-3	2	2.2	㉔	温熱環境悪化の改善	

CASBEE® - 建築(新築)

評価ソフト

バージョン CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)
 ■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

1) 概要入力

① 建物概要

■ 建物名称	ヤマハ発動機(株)第40駐車場立体駐車場建設工事	
■ 建設地・地域区分	静岡県磐田市西貝塚3405番地 他73筆	7地域
■ 地域・地区	工業地域、防火・準防火指定無し	
■ 竣工年(予定/竣工)	2020年10月	予定
■ 敷地面積	11674.45 m ²	
■ 建築面積	2618.43 m ²	
■ 延床面積	7,634.19 m ²	
■ 建物用途名	工場 工場,	
■ 階数	3	
■ 構造	S造	
■ 平均居住人員	500 人(想定値)	
■ 年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	

② 評価の実施

■ 評価の実施	2020年2月28日	実施設計段階
■ 作成者	松下 勝	
■ 確認日		
■ 確認者		
■ LCCO2の計算	標準計算 → LCCO2算定条件シート(標準計算)を入力	

2) 個別用途入力

① 用途別延床面積

事務所	0.00 m ²	事務所	
		官公庁	
学校	0.00 m ²	幼稚園・保育園	
		小・中学校(北海道)	
		小・中学校(北海道以外)	
		高校	
		大学・専門学校	
物販店	0.00 m ²	デパート・スーパー	
		その他物販	
飲食店			
集会所	0.00 m ²	劇場・ホール	
		展示施設	
		スポーツ施設	
工場	7634.19 m ²	うち省エネ計画対象面積	0.00 m ²
病院			
ホテル			
非住宅 小計	7,634.19 m ²		
集合住宅	0.00 m ²	専用部	
		共用部	

② 住居・宿泊部分の比率

■ 病院の延床面積のうち、病室部分の床面積の比率	
■ ホテルの延床面積のうち、宿泊部分の床面積の比率	0.7
■ 集合住宅の延床面積のうち、住戸部分の床面積の比率	0.00